

- 問1 関東地方の工業統計において、千葉県では石油・化学工業の割合が高く、埼玉県では輸送用機械の割合が高いという特色が見られます。このような産業構造の違いが生まれる背景や理由として適切なものはどれですか。 (2026年 福島県公立入試 類似)
1. 千葉県は京浜工業地帯の一部として自動車などの輸送用機械の輸出拠点となり、埼玉県は県内の油田から採掘される資源をもとに石油・化学工業を成長させたから。
2. 千葉県は京葉工業地域の沿岸部に位置し、海外からの原料輸入に適した石油・化学コンビナートが形成され、埼玉県は交通網の発達した内陸で加工組立型工業が発展したから。
3. 千葉県は利根川沿いの肥沃な土地を活かした食料品工業を主軸とし、埼玉県は秩父山地の鉱物資源を背景とした鉄鋼業を主軸として発展してきたから。
4. 千葉県は内陸部における電気機械の生産が産業の柱であり、埼玉県は荒川沿いの水資源を利用した大規模な製鉄所の集積によって鉄鋼業が成長したから。
- 問2 ある地域の地形を分析するために、北に位置する高い山の山頂から、南に位置する標高の低い市街地までを直線で結び、その線上の標高の変化をグラフ化した断面図を作成しました。この断面図を作成する際に、地形図から直接読み取る必要がある情報として最も適切なものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 等高線が示す標高の値
2. 市街地の人口密度
3. 道路の舗装率
4. 河川の流域面積
- 問3 地形図において、かつての主要な交通路であった甲州街道の両側に、多くの建物を表す記号が途切れることなく連続して並んでいる地域が見られます。このような建物が集中的に配置されている様子から判断できる、この場所の景観上の特徴として最も適切なものはどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
1. 田畑の中に点在する農村
2. 橋が架かる急な坂道沿いの集落
3. 崖地に沿って広がる住宅地
4. 街道沿いに形成された商店街
- 問4 千葉県の産業や人口の特色について述べた文として、統計的な背景から判断して最も適切なものを次から選びなさい。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 日本海側の気候を活かした稲作が盛んで農業産出額は高いが、人口および第3次産業の割合は全国平均を下回っている。
2. 古くからの文化財が多く観光客は多いが、大規模な工業地域を持たないため、製造品出荷額は全国平均を下回る。
3. 観光業が産業の中心であるため第3次産業の割合は非常に高いが、製造品出荷額や農業産出額は全国平均に及ばない。
4. 人口が多く、第3次産業の割合が高いとともに、農業産出額と製造品出荷額がともに全国平均を上回っている。
- 問5 6月から10月にかけてピーマンの出荷量がピークを迎える茨城県など、関東地方の太平洋側に位置する地域の「冬の気候」について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
1. 一年を通じて降水量が少なく、冬でも月平均気温が常に15度を超える。
2. 季節風が山脈に突き当たるため、冬の時期に雨や雪の日が最も多くなる。
3. 北西からの季節風の影響で、晴天の日が多くなり、乾燥した強い風が吹く。
4. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たい北東の風の影響で、冬は常に霧が発生する。
- 問6 東京都中央卸売市場への農作物の入荷量割合（2021年）を示した資料によると、ある品目において群馬県が5割以上のシェアを占めており、次いで北海道、茨城県、千葉県などからも入荷されています。大消費地である東京に近い関東地方の利点や、北日本の冷涼な気候を活かして生産されているこの農作物として正しいものはどれですか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
1. じゃがいも
2. もも
3. キャベツ
4. なす
- 問7 関東地方の工業において、内陸部に位置する群馬県の製造品出荷額等の内訳で、自動車製造などの発展を反映して最も高い割合を占める品目は何ですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. 石油・石炭製品
2. パルプ・紙
3. 印刷
4. 輸送用機械
- 問8 千葉県における2015年の統計では、夜間人口（常住人口）が約622万人であるのに対し、昼間人口は約558万人となっています。このように、夜間人口に対する昼間人口の割合を示す指標を「昼間人口比率」と呼びますが、このデータに基づいた場合、千葉県の値はどの区分に該当しますか。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
1. 100以上105未満
2. 110以上
3. 90未満
4. 95以上100未満
- 問9 日本には海に面していない「内陸県」が8つ存在します。そのうち、関東地方に位置し、日光市などの著名な観光都市や豊かな山岳地帯を擁する県を次の中から選びなさい。 (2020年 三重県公立入試 類似)
1. 長野県
2. 栃木県
3. 山梨県
4. 滋賀県
- 問10 茨城県、岐阜県、静岡県、山梨県の4県について、土地の様子や産業を比較した統計資料があります。この資料において、茨城県の数値を示す特徴として正しいものはどれですか。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
1. 4県の中で山地面積が最も小さく、野菜の産出額が1,890億円と最も高い数値を示しており、製造品出荷額も11兆円を超える高い水準にある。
2. 4県の中で果実の産出額が最も高く、山地面積が広いため傾斜地を利用した果樹園経営が盛んだが、製造品出荷額は4県の中で最も低い。
3. 4県の中で製造品出荷額は15兆円を超え最大であるが、野菜よりも茶などの工芸作物の産出額に特色があり、山地面積は茨城県よりも広い。
4. 4県の中で山地面積が最も大きく、農産物の産出額は全体的に低いが、中京工業地帯に近い地理的要因から製造品出荷額が最も高い。
- 問11 東京都内の蔵前駅から隅田川に架かる言問橋までの地域を示した2万5千分の1地形図があります。この地形図から読み取れる、蔵前駅から言問橋までの最短ルート沿いの様子について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
1. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに保健所の地図記号が確認できる。
2. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに裁判所の地図記号が確認できる。
3. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに税務署の地図記号が確認できる。
4. 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに交番の地図記号が確認できる。
- 問12 ある県の産業統計において、米の産出額が約156億円、果実の産出額が約83億円であるのに対し、野菜の産出額が約912億円と非常に高く、さらに製造品出荷額等が約9兆522億円に達している県はどこですか。 (2024年 高知県公立入試 類似)
1. 石川県
2. 青森県
3. 茨城県
4. 静岡県

答え合わせ・解説

問1	答え 2 千葉県は京葉工業地域の沿岸部に位置し、海外からの原料輸入に適した石油・化学コンビナートが形成され、埼玉県は交通網の発達した内陸で加工組立型工業が発展したから。	工業の特色は、その地域の地理的条件に強く影響を受けます。千葉県は東京湾の埋立地を利用して巨大な石油・化学コンビナートが建設されたため、基礎素材を生産する重化学工業が強みとなっています。一方、埼玉県は内陸に位置しますが、首都圏の巨大な消費地に近く、高速道路などの交通網が整備されているため、自動車などの輸送用機械を中心とした加工組立型の工業が発展しました。
問2	答え 1 等高線が示す標高の値	断面図は、特定の地点間の地形の起伏（高さの変化）を視覚的に捉えるための図です。そのため、地形図上で標高の等しい地点を結んだ「等高線」を基準にして、各地点の標高をプロットしていく作業が不可欠となります。人口密度や道路の状況、流域面積などは土地利用や人文的な情報であり、地形そのものの起伏を示す断面図の作成に直接は関係しません。
問3	答え 4 街道沿いに形成された商店街	古い街道沿いに建物が密集して並んでいるのは、かつての宿場町や、往来する人々を対象に商売を行う店が集まって形成された街並みを表しています。地形図上では、道路という線状の要素に沿って建物が連続する特徴的なパターンとして描かれ、これは交通の利便性が商業活動に結びついた結果です。
問4	答え 4 人口が多く、第3次産業の割合が高いとともに、農業産出額と製造品出荷額がともに全国平均を上回っている。	千葉県は首都圏の一角として膨大な人口を抱えており、第3次産業有業者割合が高いのが特徴です。産業面では、京葉工業地域による工業生産と、全国有数の農業産出額を両立させており、面積が全国平均に近い中で、これほど多角的に高い指標を示す県は全国的にも珍しい存在です。
問5	答え 3 北西からの季節風の影響で、晴天の日が多くなり、乾燥した強い風が吹く。	茨城県などの関東地方（太平洋側）では、冬は北西の季節風が山を越えてくるため、水分が失われた乾燥した風が吹き、晴天が続くのが大きな特徴です。これに対し、冬に雨や雪が多くなるのは日本海側の気候であり、北東からの冷たい風（やませ）の影響で気温が上がりにくくなるのは東北地方の太平洋側の夏に見られる現象です。農業においては、こうした気候特性を理解することが地域の産業を理解する鍵となります。
問6	答え 3 キャベツ	東京都中央卸売市場で群馬県が過半数の入荷量を占める農作物はキャベツです。群馬県は全国有数のキャベツ産地であり、特に夏季の供給において重要な役割を果たしています。選択肢にある「じゃがいも」は北海道、「なす」は高知県や熊本県、「もも」は山梨県や福島県が主な産地として知られており、統計上のシェアが異なります。
問7	答え 4 輸送用機械	群馬県などの内陸部では、北関東工業地域を中心に自動車工業が発展しており、輸送用機械の割合が高くなっています。一方、石油・石炭製品は臨海部の千葉県で高く、印刷は情報が集積する東京都で高くなっています。
問8	答え 3 90未満	昼間人口比率は「 $(\text{昼間人口} \div \text{夜間人口}) \times 100$ 」で算出されます。千葉県の場合、昼間の人口（約558万人）が夜間の人口（約622万人）を大きく下回っており、計算すると約89.7となるため、90未満の区分に該当します。これは東京などの都心部へ流出する通勤・通学者、いわゆる「千葉都民」と呼ばれる層が多いことを反映しています。
問9	答え 2 栃木県	関東地方にある内陸県は、栃木県、群馬県、埼玉県の3県です。山梨県、長野県、滋賀県も内陸県ですが、中部地方や近畿地方に属します。栃木県は日光市を中心に観光業が盛んであり、首都圏からのアクセスも良いため、多くの観光客が訪れます。
問10	答え 1 4県の中で山地面積が最も小さく、野菜の産出額が1,890億円と最も高い数値を示しており、製造品出荷額も11兆円を超える高い水準にある。	統計データを見ると、茨城県は他の3県と比較して山地が少なく平坦な土地が多いため、大規模な農業が可能です。その結果、野菜の産出額は4県の中で突出して高く、近郊農業の強みが表れています。同時に、製造品出荷額も11兆円を超える規模であり、農業と工業がバランスよく、かつ高いレベルで発展していることが読み取れます。山梨県や静岡県は果実の産出額に強みがありますが、野菜の産出額や土地の平坦さでは茨城県が上回ります。
問11	答え 4 最短ルートを進むと、途中の道路沿いに交番の地図記号が確認できる。	地形図上で特定の地点間の経路を確認する場合、道路沿いに配置された地図記号からその地域の利便性や公共機能を知ることができます。台東区の蔵前駅から言問橋方面への最短ルートをとると、地域の安全を維持するための拠点である「交番」が設置されていることが読み取れます。このように、地図記号と実際の地理的配置を組み合わせて読み取る力は、地域の特色を把握する上で重要です。
問12	答え 3 茨城県	関東地方に位置するこの県は、首都圏という巨大な消費地に隣接している利点を生かし、野菜を中心とした農業が盛んです。また、鹿島臨海工業地帯などの大規模な工業拠点を有しているため、農業産出額だけでなく製造品出荷額等も全国で上位に入る高い水準となっています。